



約110分

## 路線の状況 (平成30年2月現在)

約90分

大連  
(中国)



約80分

ソウル(仁川)  
(韓国)

©韓国観光公社



©韓国観光公社

約60分

釜山  
(韓国)



約100分

那覇  
(沖縄県)



約70分

名古屋(小牧)  
(愛知県)



©(公財)東京観光財団

### 台北(台湾)線も就航予定!

今年10月から、台北(台湾)線の就航が予定されています。詳細は今後発表されます。

## 国内線

### 羽田(東京都) 1日16往復(運航時間 約90分)

観光やビジネスで利用する人も多い東京線。人気のアミューズメントパークや話題の観光スポットはもちろん、2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けてさらに魅力が増えています。

### 名古屋(小牧)(愛知県) 1日1往復(運航時間 約70分)

中部地方の経済・交通の中心である名古屋。名古屋城、熱田神宮などの観光地はもちろん、味噌カツ、手羽先、きしめん、味噌煮込みうどんなど、ご当地グルメも魅力です。名古屋(小牧)空港からは、伊勢神宮など周辺観光地へのアクセスも良好です。

### 那覇(沖縄県) 1日1往復(運航時間 約100分) 平成29年7月就航

青い海、白い砂浜など、豊かな自然が広がる沖縄。昨年の夏に引き続き、2月8日~5月7日、7月13日~10月27日の期間、那覇便が期間限定で運航します。夏はもちろん、温暖で天候が良く、海開きなどのイベントが目白押しの春の沖縄にも注目です。

## 国際線

### ソウル(仁川)(韓国) 1日1往復(運航時間 約80分) 平成28年12月就航

ショッピング、エンターテインメント、伝統文化、グルメなど、魅力あふれる韓国の首都ソウル。仁川国際空港からの航空ネットワークを活用すれば、乗り継ぎで世界各都市にもアクセスできます。

### 釜山(韓国) 1日1往復(運航時間 約60分) 平成28年12月就航

韓国第2の都市である釜山。韓国最大の港町でもあり、ショッピングやグルメのほか、活気ある市場、高級ビーチリゾートも魅力。飛行時間も約60分と短く、気軽に行ける海外旅行先として人気です。

### 大連(中国) 週2往復(運航時間 約110分) 平成28年10月就航

アジア地域の貿易、商業、金融の重要拠点の一つであり、北九州市の友好都市である大連。ロシア風の美しい街並みに、欧風建築が立ち並び、他の中国の都市とは一味違った景色を楽しむことができます。

※ダイヤなどの詳細については、北九州空港ホームページをご覧ください。



## 航空貨物輸送もますます便利に!

今年6月から、株式会社ANA Cargoにより、九州で唯一の貨物専用機による定期貨物便が北九州空港に就航します。24時間利用可能な北九州空港の特性を生かして深夜の時間帯に貨物を輸送し、那覇空港を経由して、翌朝には九州からの航空貨物として最も早くアジア各国に貨物を届けることができるようになります。

半導体や機械の部品、旅客機では運べない大型貨物や危険物に加え、農産物・水産物の生鮮品も九州から直接輸送することができる新たな物流ルートの実現で、航空貨物輸送がますます便利になります。



問い合わせ: 空港整備課 ☎ 092-643-3173 ファクス 092-643-3174